

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 人権・文化国際課		担当課長名	中岡 勝之
(※)第2期実施計画の事業名	文化振興財団補助事業		財務会計上の事業名	文化振興財団補助事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5041	1	財務会計上の短縮番号	880
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第4節市民文化の創造		
	項目	項目1まちのミュージアム化の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	池田市の文化振興に寄与する事業が展開され、市内外からの集客につなげる。
事業の対象 (誰を、何を)	一般財団法人いけだ市民文化振興財団
事業の手段・方法 (どのように)	本財団の文化振興事業に対して補助を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	一般財団法人いけだ市民文化振興財団補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		26,900		26,900		23,000		23,000		85.5%
主な 内 訳	補助金	26,900		26,900		23,000		23,000		85.5%
										-
人件費(人・千円)		0.08	624	0.08	608	0.13	962	0.12	912	162.5%
内 訳	正職員	0.08	624	0.08	608	0.13	962	0.12	912	162.5%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		27,524		27,508		23,962		23,912		87.1%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	27,524		27,508		23,962		23,912		87.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金だけの事業であり、アウトソーシングになじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	文化振興財団実施事業数	件	8	7	7	7	7
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		実施事業に対して安定した集客を得ている。						
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		実施事業に対して安定した集客を得ているが、文化会館の指定管理事業と合わせて実施されていることから、補助金に対する事業費になっているかどうか疑問。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	補助金の減額。(26,900千円→23,000千円)	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	29年度も7事業を開催予定。	
現在抱える課題と対策	課 題	財団の成り立ちもふまえながら、補助事と文化会館・カルチャープラザ・ギャラリー指定管理業務について精査する必要がある。
	対 策	次回指定管理選定時に上記について検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	次回指定管理選定時に上記について検討。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 人権・文化国際課	担当課長名	中岡 勝之
(※)第2期実施計画の事業名	文化振興助成事業	財務会計上の事業名	文化振興助成事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5042 1	財務会計上の短縮番号	875
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目2文化芸術活動の担い手の育成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	池田市民及び池田市の文化振興促進につなげる。また池田市民としての自覚、愛着を育み、より市にご協力いただく。
事業の対象 (誰を、何を)	池田市民及び池田市民が構成する団体
事業の手段・方法 (どのように)	①申請のあった文化活動事業へ補助金の交付(文化振興補助金)。②文化・スポーツ分野で全国大会に出場・入賞するなど、顕著な成績をおさめた市民へ、市長から奨励金を交付(文化振興奨励金)。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	①池田市文化振興補助金交付要綱 ②池田市文化振興奨励金記念品等交付要綱

2 事業費等

区分	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	H28/H27	
事業費(千円)	2,435	380	1,305	950	343.4%	
主な内訳	文化振興奨励金	135	230	401	350	174.3%
	文化振興補助金	2,300	150	900	600	600.0%
					-	
人件費(人・千円)	0.08 624	0.08 608	0.35 2,590	0.26 1,756	437.5%	
内訳	正職員	0.08 624	0.08 608	0.35 2,590	0.21 1,596	437.5%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0.05 160	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	3,059	988	3,895	2,706	394.2%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	3,059	988	3,895	2,706	394.2%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	功績のあった個人・団体へ、規定の金額を交付する趣旨であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補助金交付件数	件	3	1	3	4	3
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	奨励金交付件数	件	13	17	18	15	15
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	補助金交付により、市の文化振興につながる事業を奨励することができ、また奨励金交付により、功績のあった市民を激励することができたため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	申請から交付まで、問題なく対応できていることから。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容		
現在抱える課題と対策	課 題	文化活動などの支援・奨励方法のうち、特にスポーツ分野および小中学生への奨励金の交付については関連部署との調整を行うことが必要。
	対 策	連携を取り合い、同一人に重複して交付することのないよう、実施する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	スポーツ・文化振興を奨励するため、継続して実施していく。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	市史編纂事業	財務会計上の事業名	市史編纂事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043 1	財務会計上の短縮番号	5890
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3ふるさと文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	歴史資料の調査・収集・整理・保存・活用や、市史の配布・販売・活用を行い、将来の歴史編纂に備えるとともに、市民が池田の歴史を考察し、郷土に対する理解と関心を高めるための基礎を整える
事業の対象 (誰を、何を)	歴史資料全般、池田市域の歴史、および市史
事業の手段・方法 (どのように)	・資料調査・収集・整理・保存および研究 ・市史編纂委員による保存活用方針などの検討 ・市広報誌・HP・チラシやポスター等によるPR ・レファレンスの対応 ・市史の配布・販売
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 5 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市附属機関条例第2条

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)	27 年度 (決算)	28 年度 (決算)	29 年度 (予算)	H28/H27
事業費(千円)		6,789	7,499	2,181	2,071	29.1%
主な内訳	報賞金	1,495	1,395	995	822	71.3%
	印刷製本費	4,141	4,889	47	47	1.0%
	機器借上料	461	466	478	591	102.6%
人件費(人・千円)		3.37 14,863	3.66 16,109	3.48 15,092	2.33 9,906	95.1%
内訳	正職員	1.26 9,828	1.37 10,412	1.33 9,842	0.85 6,460	97.1%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0.62 1,984	-
	非常勤職員	1.81 4,525	1.64 4,592	1.45 4,060	0	88.4%
臨時的任用職員		0.30 510	0.65 1,105	0.70 1,190	0.86 1,462	107.7%
支出合計 A		21,652	23,608	17,273	11,977	73.2%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他(雑入)	235	265	134	140	50.6%
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	21,417	23,343	17,139	11,837	73.4%
一般財源比率 C÷A		98.9%	98.9%	99.2%	98.8%	100.4%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	収集資料の整理、市民を交えての市史のPRと普及活動
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	事業の性格上、専門性・公的性が要求されるため、あくまでも補完的な位置づけで、全面的な置き換えは難しい
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市史の刊行(累計)	冊	7	8	8	8	8
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	広報誌などへの市史編纂成果のPR	回	12	4	3	6	6
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	収集資料の整理・保存(完遂度)	%	25	26	27	28	30
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		資料の調査・収集・整理、編纂成果のPR、市史の配布・販売などを進めることが出来た。他方、資料保存について、永続的な保管場所の確保の見通しが立っていない						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	市史の刊行が終了し、残務を進めながら、資料の調査・収集・整理や市史の配布・販売も適宜進めることができた。事業費については、業務のメインとなる資料調査・整理作業の専門性が高く、マンパワーできめ細かく行う必要があり、現状でも遂行にあたっては必要最低限のため、改善は困難である						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	『池田市史』史料編⑩(現代史資料)の刊行に伴い、市史編纂委員会現代専門部会を解散	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	歴史資料の系統的な調査・収集・整理・保存および収集資料の活用準備、市史の配布・販売	
現在抱える課題と対策	課 題	大量に収集した歴史資料を整理し、永続的に管理・保存すると同時に、市民利用の環境を整える必要がある
	対 策	一元管理に向けて、学校跡地などの利活用を検討・提言する
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市の歴史を現在の施策に活かし、また後世に引き継ぐために、継続的に歴史資料を調査収集し、永続的に保存管理していくことは市の責務である。今後は歴史資料や市史の普及活用もさらに進める必要がある。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	古文書・歴史資料調査事業	財務会計上の事業名	古文書・歴史資料調査事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043 2	財務会計上の短縮番号	5892
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3.ふるさとの文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域の歴史の解明、および市史編纂のための基礎資料の整備、保存対策を図り、市民共有の財産として後世に伝えていく一助とする
事業の対象 (誰を、何を)	市内に所在する古文書・歴史資料
事業の手段・方法 (どのように)	所在の確認、調査、整理、目録作成、撮影複写、および保存対策を施す
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条、池田市文化財保護条例第1条・第3条・第4条

2 事業費等

区 分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		176		174		169		171		97.1%
主な内訳	報償金	144		143		142		144		99.3%
	消耗品費	23		23		18		18		78.3%
	印刷製本費	9		8		9		9		112.5%
人件費(人・千円)		0.13	1,014	1.18	5,470	0.51	1,934	0.22	996	43.2%
内訳	正職員	0.13	1,014	0.52	3,952	0.11	814	0.08	608	21.2%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0	0.10	320	-
	非常勤職員		0	0.36	1,008	0.40	1,120		0	111.1%
	臨時的任用職員		0	0.30	510		0	0.04	68	0.0%
支出合計 A		1,190		5,644		2,103		1,167		37.3%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,190		5,644		2,103		1,167		37.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	事業の性格上専門性・公的性が要求されるため、あくまでも補完的な位置付けで、全面的な置き換えは難しい
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	古文書・歴史資料の調査	件	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		着実に古文書・歴史資料の調査・保存に結びついている						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	最低限の事業費で一定の成果を積み上げている						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	収集資料の整理・保存	
現在抱える課題と対策	課 題	世代交代などにより、古文書・歴史資料の散逸が進む可能性がある
	対 策	資料保存の重要性を発信・PRするとともに、古文書・歴史資料の所在の再確認を行い、より正確なリストの作成を行う
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	古文書・歴史資料の散逸という現状がある以上、少しでも散逸を防ぐ一助となるよう、継続して取り組むべきと考える。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課		担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	文化財保護事業		財務会計上の事業名	文化財保護事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043	3	財務会計上の短縮番号	6660
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第4節市民文化の創造		
	項目	項目3ふるさとの文化の保護・醸成		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	文化財の保護、調査、研究、活用
事業の対象 (誰を、何を)	市民、文化財
事業の手段・方法 (どのように)	文化財の調査、説明板等の設置。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条・第4条、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条・第24条、池田市環境保全条例第75条・第78条・第79条・第87条など

2 事業費等

区 分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		2,524		4,301		57		794		1.3%
主な内訳	報償金	40		0		25		40		-
	消耗品費	143		97		32		29		33.0%
	補助金	1,219		1,372				725		0.0%
人件費(人・千円)		0.20	1,560	0.21	1,596	0.46	3,404	0.64	4,292	219.0%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.21	1,596	0.46	3,404	0.51	3,876	219.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0	0.13	416	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		4,084		5,897		3,461		5,086		58.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他(雑入)	5		7		5				71.4%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	4,079		5,890		3,456		5,086		58.7%
一般財源比率 C÷A		99.9%		99.9%		99.9%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	補助金は受益者負担あり、補助率が確定している。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	文化財調査は文化財保護審議会員の協力を得て行なっている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	美術品、建造物の文化財調査
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	専門性の高い文化財調査機関への委託
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	指定文化財の修理補助	件	3	3	0	2	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	指定文化財説明板の取替え	本	1	0	0.0	0	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				説明板の取替え等できていないものがある。				
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となったか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			活用ができていないものが多い。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)		<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		看板修理は予算化できなかった。
現在抱える課題と対策	課 題	逸翁美術館の美術品が今後修理が必要となる。保存と同時に文化財の活用も検討が必要。
	対 策	予算化できるように努める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		久安寺楼門、八坂神社本殿など過去に保存修理を行なった文化財について、修理の手を加える時期が来ている。また、逸翁美術館の大江山詞絵、芦引絵の保存修理を考える必要がある。

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	文化財公開展開催事業	財務会計上の事業名	文化財公開展開催事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043 4	財務会計上の短縮番号	6670
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3.ふるさとの文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	文化財や郷土文化に対する理解と郷土愛の向上を涵養する
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	指定文化財や史跡などを文化財保護審議会委員による現地解説つきで巡り、さまざまな貴重な文化財に触れる機会を設ける
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条・第4条、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条、池田市環境保全条例第86条

2 事業費等

区 分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		30		40		40		40		100.0%
主な内訳	報償金	30		40		40		40		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.07	546	0.09	684	0.10	626	0.08	520	111.1%
内訳	正職員	0.07	546	0.09	684	0.08	592	0.06	456	88.9%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0	0.02	64	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.02	34		0	-
支出合計 A		576		724		666		560		92.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	576		724		666		560		92.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	文化財公開は、所有者と教育委員会との信頼関係に負うところが大きい。また、文化財の取り扱いについても、市の専門職員が立ち会うなど細心の注意が必要

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	指定文化財の公開・現地解説	件	2	4	4	4	4
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	公開展参加者数	人	35	60	40	60	60
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		参加者からは好意的な評価を得ている						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)		当日の天候により、参加者数の増減はあるものの、普段は公開されていない文化財や、指定以外の文化財・史跡などを専門家による解説とともに見学できる数少ない貴重な機会となっており、少額の予算で市民に対して文化財などへの理解を深めることが出来ている						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	指定文化財以外の文化財に加え、まちなみ・史跡なども紹介	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	文化財や史跡などを文化財保護審議会委員による現地解説つきで巡る	
現在抱える課題と対策	課 題	集合・休憩・解散場所や、見学場所などの制約があり、コースが偏りがちになっている
	対 策	紹介文化財や史跡を洗い出し、似たコースでもなるべく重複感がないようにコースや見学場所を検討する
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	文化財の公開は、郷土への理解を深めるための基本的かつ有効な施策の一つであり、継続して実施すべきと考える。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課		担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	埋蔵文化財緊急発掘調査事業		財務会計上の事業名	埋蔵文化財緊急発掘調査事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043	5	財務会計上の短縮番号	6675
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第4節市民文化の創造		
	項目	項目3ふるさとの文化の保護・醸成		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	個人住宅等の建築に伴い、埋蔵文化財発掘調査を行なうことで開発と文化財保護に関しての必要な資料を収集するとともに、埋蔵文化財の保護と活用に努める。
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	埋蔵文化財の調査
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 60 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条、第93条、第99条、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)	27 年度 (決算)	28 年度 (決算)	29 年度 (予算)	H28/H27				
事業費(千円)		1,283	2,258	2,783	2,987	123.3%				
主な内訳	賃金	138	613	856	581	139.6%				
	印刷製本費	217	274	280	223	102.2%				
	掘削委託料	642	1,113	1,370	1,679	123.1%				
人件費(人・千円)		0.33	2,208	0.32	2,078	0.32	2,368	0.32	2,432	100.0%
内訳	正職員	0.27	2,106	0.26	1,976	0.32	2,368	0.32	2,432	123.1%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.06	102	0.06	102		0		0	0.0%
支出合計 A		3,491	4,336	5,151	5,419	118.8%				
財源	国・府支出金	600	800	1,000	1,000	125.0%				
	地方債					-				
	その他()					-				
	うち受益者負担 B					-				
	一般財源 C	2,891	3,536	4,151	4,419	117.4%				
一般財源比率 C÷A		82.8%	81.5%	80.6%	81.5%	98.8%				
受益者負担率 B÷A						-				
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	掘削作業については委託で実施。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	補助的な作業。鉄器等の出土遺物の保存処理の外部委託や測量委託など。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	調査時の職員の負担の軽減。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	事業に伴う発掘調査件数	件	6	7	5	7	7
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	埋蔵文化財発掘届	件	34	52	51.0	50	50
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				建設工事の状況により調査件数が増減するため、目標の推移等は判断できない。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			発掘調査の対応が早期に出来ている為。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	発掘調査の実施、対応は現状で可能である。	
現在抱える課題と対策	課 題	専門職員の高年齢化。
	対 策	2名体制の維持。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市民生活にも直接かわるもので、継続して、また、緊急対応ができるよう努めて行かなくてはならないと考える。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	国指定文化財管理費補助事業	財務会計上の事業名	国指定文化財管理費補助事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043 6	財務会計上の短縮番号	6680
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3ふるさとの文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	国指定文化財を後世に継承するため
事業の対象 (誰を、何を)	国指定重要文化財所有者
事業の手段・方法 (どのように)	国指定文化財管理に伴う防災設備保守点検・管理修理費の補助
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 61 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条・第31条、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条・第24条

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		94		94		94		94		100.0%
主な内訳	補助金	94		94		94		94		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.04	312	0.05	380	0.07	518	0.07	532	140.0%
内訳	正職員	0.04	312	0.05	380	0.07	518	0.07	532	140.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		406		474		612		626		129.1%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	406		474		612		626		129.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受益者負担あり、補助率が確定している。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	国重要文化財所有者への補助金のため、修理等があれば、実施の判断が必要であり、大阪府・所有者への協議も必要となるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	防災設備保守・管理修理	件	3	3	3	3	3
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		文化財の継承の一助となったため						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	補助金をもって防災設備保守が行なわれている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	各保有者から補助金の増加の計画がないため。	
現在抱える課題と対策	課 題	今後、設備の故障による修理が予想される。
	対 策	対象物の把握が必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	指定文化財の管理は保存のため重要である。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 歴史民俗資料館	担当課長名	田中 万里子
(※)第2期実施計画の事業名	歴史民俗資料館管理運営事業	財務会計上の事業名	資料館管理事業 資料館運営事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043 7	財務会計上の短縮番号	管理 6830 運営 6835
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3ふるさとの文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民ならびに来館者の利便性向上、及び、資料の保全 池田の歴史・文化に関する収蔵資料の体系的な整備
事業の対象 (誰を、何を)	市民、来館者、施設、収蔵資料
事業の手段・方法 (どのように)	施設・設備の補修及び整備、資料の整理及び管理 池田の歴史・文化に関する資料の購入・寄贈・寄託
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条、池田市立歴史民俗資料館条例、同施行規則

2 事業費等

区 分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		1,491		1,316		1,714		2,118		130.2%
主な内訳	修繕料	255		308		292		390		94.8%
	手数料	243		0		243		0		-
	器具費	234		294		192		295		65.3%
人件費(人・千円)		2.20	13,240	2.93	14,320	2.65	12,450	2.62	12,331	90.4%
内訳	正職員	1.40	10,920	1.40	10,640	1.20	8,880	1.19	9,044	85.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.80	2,320	0.83	2,490	0.85	2,550	0.48	1,536	102.4%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.70	1,190	0.60	1,020	0.95	1,751	85.7%
支出合計 A		14,731		15,636		14,164		14,449		90.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()	130		98		141		58		143.9%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	14,601		15,538		14,023		14,391		90.2%
一般財源比率 C÷A		99.1%		99.4%		99.0%		99.6%		99.6%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	清掃委託、警備委託等(図書館費で予算化)
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	運営事業の根幹である収蔵資料の体系的な整備、とくに寄贈資料の受入は、寄贈者が恒久的な保存、活用を期待して当館及び学芸員に託すものであり、アウトソーシングの導入は不可能

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	館内燻蒸作業(隔年実施)	回	1	0	1	0	1
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	池田の歴史・文化に関する資料の購入・寄贈・寄託	件	18	27	23	5	5
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	収蔵資料件数	件	3,896	3,923	3,946	3,951	3,956
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		燻蒸の実施により資料保存環境の維持を、寄贈・購入等により池田の歴史・文化に関する資料の充実を、それぞれ図ることができた。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		隔年ではあるが館内燻蒸作業を実施することにより、学芸員が行う日常的な環境管理の補完がなされている。また、市民等からの寄贈や購入により、池田の歴史・文化に関する資料の体系的な整備に一定の成果を得られている。ただし、収蔵資料の充実に伴い保管場所の確保・整備が喫緊の課題となっている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	館蔵資料のデータベース化とデザイン内製化に向け、ローカルLANを導入	
現在抱える課題とその対策	課 題	施設・設備の老朽化に伴う機能更新(とくに収蔵庫と展示室の空調機)、資料保管場所の分散・不足状態の解消
	対 策	修繕計画を立て、施設・設備の維持管理を図る。資料保管場所については、現在、旧伏尾台小・旧細河小に保管資料のより効率的な整理・配架に努め、新規受入資料のスペースを確保する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	引き続き資料収集をすすめ、収蔵資料の体系的な整備に努めるとともに、館蔵資料のデータベース化に取り組む。また、資料保管場所の確保・整備と施設・設備の老朽化対策については、教育委員会、市長部局全体の動きのなかで、調整・検討をはかっていく。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 歴史民俗資料館	担当課長名	田中 万里子
(※)第2期実施計画の事業名	常設展・特別展開催事業	財務会計上の事業名	常設展、特別展開催事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043 7	財務会計上の短縮番号	6840
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3ふるさとの文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	池田の歴史・文化に対する市民の理解と郷土への愛着を深める
事業の対象 (誰を、何を)	市民、来館者
事業の手段・方法 (どのように)	池田市域及び関連地域の歴史・文化に関する調査、研究、展示、教育普及活動
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条、池田市立歴史民俗資料館条例、同施行規則

2 事業費等

区 分		26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	H28/H27	
事業費(千円)		2,492	2,684	2,631	3,017	98.0%	
主な内訳	報償金	440	630	592	775	94.0%	
	印刷製本費	827	728	682	830	93.7%	
	通信運搬費	894	880	920	950	104.5%	
人件費(人・千円)		2.80 11,060	2.45 9,720	3.05 12,150	3.38 12,941	124.5%	
内訳	正職員	0.60 4,680	0.60 4,560	0.80 5,920	0.81 6,156	133.3%	
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-	
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-	
	任期付職員(短時間勤務)	2.20 6,380	1.55 4,650	1.85 5,550	1.52 4,864	119.4%	
	非常勤職員	0	0	0	0	-	
臨時の任用職員		0 0.30	510	0.40 680	1.05 1,921	133.3%	
支出合計 A		13,552	12,404	14,781	15,958	119.2%	
財源	国・府支出金					-	
	地方債					-	
	その他()	460	312	272	200	87.2%	
	うち受益者負担 B					-	
一般財源 C		13,092	12,092	14,509	15,758	120.0%	
一般財源比率 C÷A		96.6%	97.5%	98.2%	98.7%	100.7%	
受益者負担率 B÷A						-	
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容							

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	ボランティアによる展示解説
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	池田の歴史や文化、展示資料等についての知識、及び、解説のスキルを備えた展示解説ボランティアを養成することができれば、来館者へのサービスの向上が見込まれる
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値 (H30)	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)		
指 標 値	☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	特別展の開催回数	回	1	1	1	1	1
	☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	常設展・企画展の開催回数	回	4	4	4	4	4
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	特別展、常設展、企画展入館者数	人	21,316	19,922	20,306	20,000	20,000
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	館外活動(出前授業等)参加者数	人	22	523	1,007	580	610
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		展示の開催回数をそれぞれ維持し、入館者数も目標値で推移している。また、小学3年生対象の出前授業を市内全校で実施できたことにより、館外活動参加者数が目標値を大幅に上回った。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)		地域の特色に根ざしたテーマの企画展・特別展の開催にくわえ、小学校の学習内容に対応した出前授業の実施などにより、市民や児童の郷土の歴史に対する理解に一定の成果があったと考える。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	館外活動(出前授業等)への積極的な取り組み	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	地域の特性に根ざしたテーマの特別展・企画展・常設展を開催するとともに、学校教育との連携を進め出前授業の内容充実をはかる。	
現在抱える課題とその対策	課 題	歴史民俗資料館の周知と展示等各種事業の効果的なPR、出前授業の他学年への対応
	対 策	周知・PRについては、HPの拡充、チラシ・ポスターの配布・掲示先の拡大等、より効果的な方法を検討、試行する。出前授業については、学校教育関係者と相談しながら対象学年の拡大を検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	調査・研究を積み重ね、魅力ある展示の企画・開催をすすめるとともに、効果的な広報活動により、来館者の増加と満足度の向上につなげる。出前授業をはじめとして学校教育との連携をはかる。	